

今朝のオックスフォードは-2℃、風と共に雪も降り始める真冬並みの寒い天気となりました。

今日はケンブリッジ大学主催のサイエンスフェスティバルを訪問します。生徒には7時半に集合してもらい朝食を取った後にバスでケンブリッジへと向かいます。今朝はこれまでの疲労からか1名の生徒が寝坊をしてしまいました。今回は全員が一人部屋となっているため、就寝から起床まですべて自己管理となります。一人の自己管理不足で全体のスケジュール(全員)に影響が出てしまうことを改めて経験を通して彼には理解をしてもらいました。

オックスフォードからケンブリッジまでは車で約2時間の距離になります。ケンブリッジの人口はおよそ12万人。イギリスにおけるハイテク産業の中心地の一つであり、多くのテクノロジー企業やベンチャー企業がオフィスを構え、ヨーロッパのテクノロジー産業の中心地となっています。ケンブリッジに10時半に到着すると、今日一日ガイドを務めて下さるKazumiさんと合流して街の中心地へと案内してもらいました。途中サイエンスフェスティバルのメイン会場ともなっているケンブリッジ大学の施設を案内してもらい、この後の班別行動にむけて生徒には地図上で訪問場所の確認をもらいました。地理的感覚を身につけてもらうために集合場所まで案内してもらいました。

ケンブリッジ大学はオックスフォード大学と共に、常に世界大学ランキングでトップに君臨し続ける超名門校になります。今回のサイエンスフェスティバルはケンブリッジ大学が主催をしており、約2週間科学について講義を受けたり体験をしたりできるイベントになります。サイエンスフェスティバルが開催されていることもありケンブリッジ市内は人であふれていました。11時半に市内中心地にある集合場所に到着すると早速4班に分かれて行動してもらいました。各班にはグループリーダーとKazumiさんに付き添っていただき、生徒のサポートをもらいました。集合時間の3時15分には全員が戻りバスへと向かいました。限られた時間ではありましたが、生徒はサイエンスフェスティバル以外にケンブリッジ大学も訪問してくるなど、オックスフォードとはまたちがった歴史あふれる街の雰囲気を楽しみました。

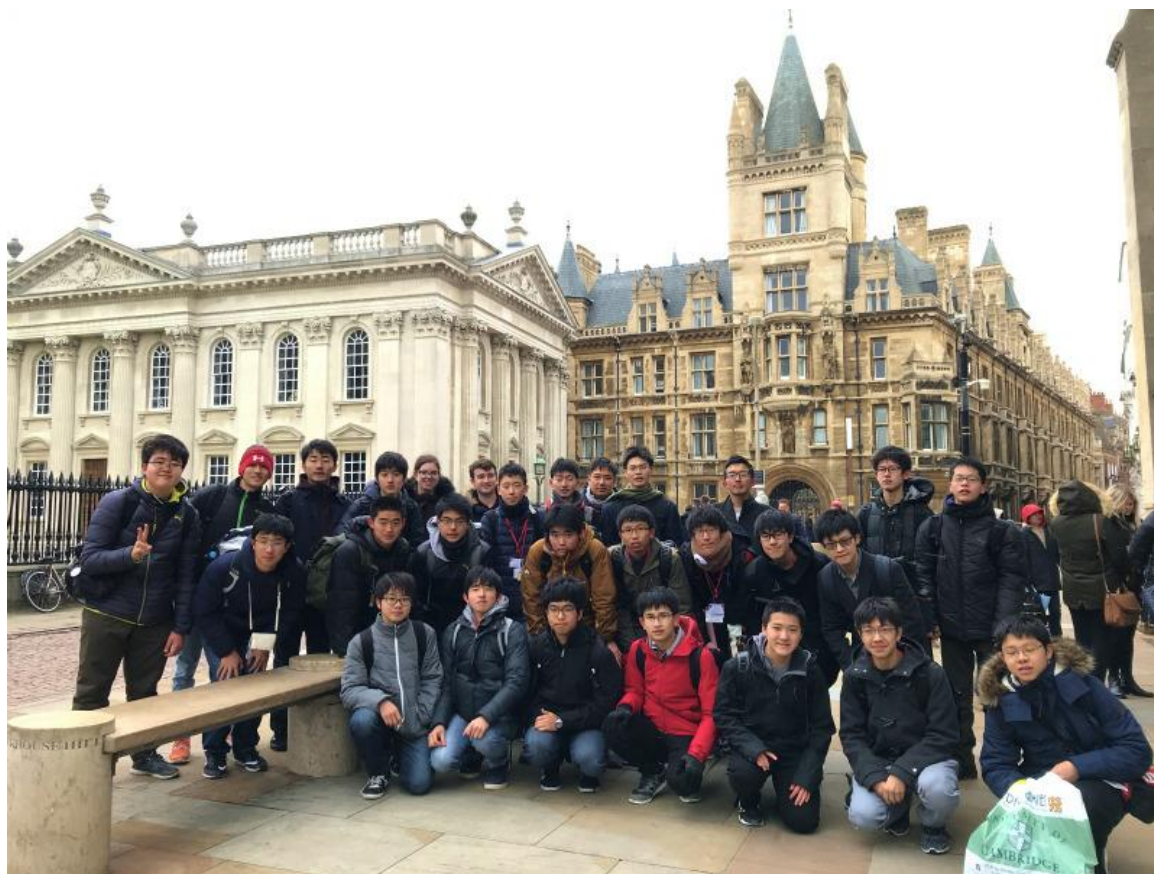
オックスフォードに戻り夕食を済ませた後はクリス先生のワークショップが行われました。本日のテーマは「Education」となります。イギリスと日本の教育制度の違いを学んで貰うと同時に「Why」をつかって前橋高校を選んだ「理由」から「魅力」までディスカッションをもらいました。そして生徒たちの大学進学に向けてイギリスでの大学を選ぶ基準についても触れてもらい彼らの大学進学について視野を広げてもらいました。

クリス先生のワークショップの後にここまでの研修の振り返りとして生徒主導でミーティングを開きました。残り半分のこの研修をより充実させるためには何が必要なのか、そしてここまでそれぞれが直面している課題をどう乗り越えていけば良いのかを生徒たちでとことん話し合いました。最後に生徒の要望で明日からの研修にむけて向けて一人一人がこの場で「決意表明」をして解散いたしました。

明日からは後半戦になります。引率の先生も日々真剣に生徒たちと向き合っていて頂いています。同時に我々も最後まで生徒たちをフォローしていきます。

本日の報告を終了いたします。

ケンブリッジ大学前



クリス先生のワークショップ（教育について）

